

いわき市での子育てを応援。

移住先でも安心できる強い味方



いわき市

一般社団法人 Wendy

「Wendy」はピーターパンに登場するウェンディから。ウェンディは母親のような存在。子ども達が Wendy で過ごす時間が、子ども達同士の関わりの中で学び成長し合える時間になるようにという思いを込めて、2007年に代表の三浦が自宅で託児つきの料理教室やハンドメイド教室を企画・開催したのが始まり。その後、託児を開始、東日本大震災後にはママ向けにおしゃべり交流会を開催するなど、徐々に活動が広がり、2019年に団体を法人化、認可外保育施設「Wendy～ウェンディ～」となりました。



お子様の一時預かりの様子



「ようこそいわきへ交流会」の様子

いわき市

一般社団法人 Wendy

移住後のサポート活動について

定住支援として主に以下の3つの活動を行なっています。

(1) 「ようこそいわきへ交流会」の開催

いわきへ転入してきた方を対象にした交流会です。年に数回開催しています。気軽にみなさんでおしゃべりをする場で、いわき市に来てからの困り事や病院、子連れで行ける場所の情報などが多く話題に上がっています。いわき市がやっている「転入女性交流のつどい」という交流会もあるので、Wendyの交流会に参加された方にはそちらも案内しています。転入してきた方同士が繋がるきっかけになったら嬉しいです。また、Wendy主催の交流会では、11月は旦那さんがいわき市出身でお嫁に来た方を対象にした「およめさんあつまれ〜」という会も開催しました。

(2) SNSで活動の様子、地域の情報発信

Instagram、Facebook、LINE公式アカウントで情報発信をしています。Instagram、Facebookでは、主にイベント開催の告知や、開催報告、遊び場などについて投稿しています。LINE公式アカウントでは、イベントの参加者募集のお知らせなどを発信している他、メニューからこれまでに発行したフリーペーパーのバックナンバーなども読むことができます。

(3) いつでも気軽に個別相談

LINE公式アカウントに登録していただければ、チャットを利用してどなたでもご利用いただけます。いわき市の病院や幼稚園の情報、Wendyで開催している教室についての問い合わせなどが多いですが、子どもの発達のことやパパのことなど、他の人のいる前では話しにくい相談などもLINEでいただくことが多いです。

その他の活動について

生後6ヶ月～小学6年生までのお子様の一時預かり（登録制）をしています。初めての方は登録なしでお試し託児ができ、小学校の長期休み期間の預かりも行っています。また、お友達同士で集まりたい時などにレンタルスペースとしてもご利用いただけます。お子様の見守りスタッフもいますので、子ども連れでも気軽に利用可能です。さらに、Wendy主催の交流会も開催しています。交流会にはいわき市保健福祉センターの子育てコンシェルジュに来てもらうなど市との連携も図っています。そのほか、ご自身が講師となり教室を開催してみたいという方の教室の企画開催サポートもしています。

すでに移住された方や移住を検討されている方へ

いわき市は、海や山、豊かな自然に囲まれた地域です。美味しい海産物、野菜や果物なども豊富で子育てには最適な環境だと思います。移住に夢や希望が広がる一方で、実際に暮らしてみると習慣や風習の違いなどに戸惑うこともあるかもしれません。せっかくいわきへ移住して来られたのですから、いわきの良いところをたくさん知って楽しく暮らしてほしいです。

お問い合わせ

〒970-8026 福島県 いわき市平字正内町4 5 - 6
080-9252-6624 wendy@to-ho-net.co.jp

お話を伺ったのはこの方！

どんな些細なことで構いません。お気軽にご相談ください。スタッフ一同お待ちしております。



一般社団法人 Wendy
理事 座間 育子さん



一般社団法人 Wendy
代表理事 三浦 綾さん



一般社団法人 Wendy の
WEB サイトはこちら！

福島県ふくしまぐらし推進課では、移住してこられた方のふくしまぐらしをより充実したものにしたい
だくために、移住後の定着・定住支援にも力を入れています。その一環として、移住後のサポート活動を
展開している各地の団体を紹介しています。

福島県移住ポータルサイト
「ふくしまぐらし。」で
もっと詳しく！

